



人は人のために働いて
支え合い、
人のために死ぬ。
結局はそれ以上でも
それ以下でもない。

これは人間の仕事である。

中村哲は問う——“働く”とは何か、“仕事”とは何か、そして“平和”とは！

日時：令和8年1月25日(日)14:00～16:30(開場13:30)

場所：日光ニコニコ本陣ニコニコホール

参加費：1,000円(学生無料、障がい者500円)

共催：日光の明日を考える会 日光叶夢叶夢(カムカム)、(社)日本社会連帯機構、ワーカーズコープセンター事業団

問い合わせ：028-616-8504 一般社団法人日本社会連帯機構 北関東地方委員会(吉川)

上映会後シンポジウム「自分たちの暮らしは自分たちでつくる」開催(裏面参照)



医師中村哲の 仕事・働く ということ

語り◎室井滋 朗読◎塚本晋也

写真・映像提供◎ベシワール会/PMs

企画・提供◎日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会・センター事業団

一般社団法人日本社会連帯機構

製作◎日本電波ニュース社 HD/16:9/カラー/47分



自分たちの暮らしは 自分たちで守る 「みんなで地域をつくる」

日光市では、少子高齢化が進む中、人口の減少する地域において、介護、障害福祉、子育て支援、地域づくりなど幅広い分野で、多様なニーズが生じています。その担い手が減少し、現在の生活サービスが維持できない危機的な状況を迎えています。危機を共有し、市民一人一人が役割を担う重要性について討議し、サービスの担い手育成の機運を高めます。

2026.1.25 ①

開場 13:30 開始 14:00-16:30

会場 ニコニコ本陣ニコニコホール
栃木県日光市今市719-1

第1部 14:00～

上映会
『医師中村哲の仕事・働くということ』

第2部 15:35～

シンポジウム

日光叶夢叶夢からの提起
日光市で活躍している市民団体
ワーカーズコープ・センター事業団

参加費：1,000円（学生無料、障がい者500円）

日光の明日を考える会 日光叶夢叶夢（にっこうかむかむ）とは？

人は誰しも、生きていだけで価値がある。誰をも取り残さない。自然を汚さず、次世代に受け継ぐ。人生を閉じるときに「生きてきて良かった」と、誰もがそう思える日光市に。

明日の生活を心配せず、人間の尊厳を失わず、何度でもやり直せる地域社会とは。人口減少・少子高齢化の時代における支えあいの仕組み、持続可能な地域社会とはどのようなものなのか。

そのために共に議論し、安心して暮らせる社会の実現のために、小さな一歩を目指そうという市民の集まりです。

共催：日光の明日を考える会 日光叶夢叶夢（にっこうかむかむ）
日本社会連帯機構北関東地方委員会 / （労）ワーカーズコープ・センター事業団
後援：日光市（予定）

氏名		所属	
お電話			
E-Mail		備考	

